

自然と歴史

国賀海岸は、西ノ島の西側に広がっています。海に浸食された、高い崖や興味深い岩石層があるため、隠岐諸島の中で最も美しい場所の 1 つです。ここの魅惑的な風景の中には、通天橋という印象的な赤、白、灰色の岩で彩られた岩、257mの高さにそびえる摩天崖があり、澄んだアクアマリンの海と見事な対照をなしています。国賀海岸の崖の上では、牛や馬が平和に放牧され、牧歌的な風景となっています。摩天崖や通天橋の景観をのんびりと楽しむ一番いい方法は、バスまたは車で上まで行き、上から下まで 2.3 キロの短い道を 1 時間かけてハイキングすることです。または 2 時間の遊覧船に乗ることです。

アクティビティ

観光客はダイナミック海岸沿いを巡る遊覧船に乗るか、牛や野生の馬が放牧された牧草地を通る道をハイキングすることができます。冒険好きな旅行者やマリンスポーツ愛好家は、シーカヤック、シュノーケル、ダイビングなども可能です。